

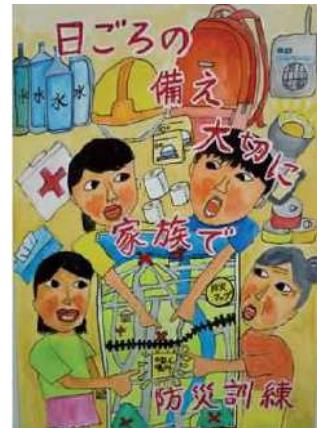
令和4年度「土砂災害防止に関する絵画・作文」
国土交通省・鹿児島県入賞作品(絵画)

国土交通事務次官賞



霧島市立天降川小学校4年 野崎 宏太
「命を守る 早めのひなん」

国土交通事務次官賞



鹿児島市立伊敷小学校4年 南 伶奈
「日ごろの備え大切に家族そろって防災訓練」

みんなで防ごう土砂災害
土砂災害防止月間
6/1→30
かけ崩れ防災週間 6/1~7

どしゃくすれ
来よぞ！

ほじゅう

絵画・作文を募集します

どしゃ よいがい ほらし
主な災害についての
見学したときに
見たこと、感じたこと、考えたことを
トドン送ってください。

トドン送ってください。

応募について

内容・大きさ 絵画のかき方、大きさは自由。作文は400字詰めの原稿用紙で小学生低学年は2~3枚(800~1,200字)、高学年は3~4枚(1,200~1,600字)、中学生は4~5枚(1,600~2,000字)。
どちらも未発表のものに限ります。

応募期間 令和5年6月1日~9月15日まで **応募資格** 小学生・中学生

送り先 あなたの住所、氏名、年齢、電話番号、学校名、学年を記入し、都道府県庁砂防主管課

「土砂災害防止に関する絵画・作文募集」担当あて

賞 最優秀賞／優秀賞 **表** 表彰

令和6年2月中



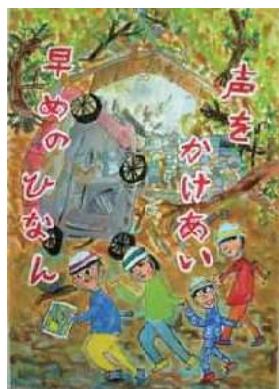
これまでの入賞作品は国土交通省砂防部Webサイトで見ることができます。
https://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sabo/kaiga_sakubun.html

砂防誌本 《用語解説》
シラス (P 6) 今から約2万5千年前、鍋江湾の渾沌の火山噴火により、火砕流が周辺に流れくだり、瘤もったので、難石や火山灰から成る地層です。

火碎流 (P 6) 主に鹿兎局噴火を中心とした九州南部一帯に広く分布しています。
火碎流より、溶岩・難石・火山灰などが高温の火山ガスと一緒に、火口より斜面を流れくだる現象です。
一般に、その温度は100~1,000°Cと高く、速度は秒速数10~100メートル以上ときわめて速く、火碎流がおそってきた車でも逃げることができます。高温なガスのため、通り過ぎたところはすべて焼きつくされます。平成3年6月3日、霧島普賢岳の山噴火に伴い発生した火碎流は、43名の人々の命を一瞬のうちにうばいました。

火碎流による災害は、火山災害の中で最も恐ろしいものの一つです。
土砂災害警戒情報 (P 23) 過去のデータにもとづき、どれくらいの雨が降ったら土砂流やかけ崩れが発生するか、基準をあらかじめ決めておき、それを上回ったときに、土砂災害が発生する危険が迫っていることを地方気象台と都道府県が共同で発表する情報です。市町村長は、土砂災害警戒情報の発表や、川やかけの状況などを踏まえて、土砂災害の発生が予想される場合は、住民に対して避難を指示します。

避難指示 (P 23) 被害の危険が目前に迫っている場合に、市町村長が避難を指示することです。



令和3年度
土砂災害防止に関する絵画部門
国土交通大臣賞小学生の部
中種子町立油久小学校 3年
東園 晃太郎さん
「早めのひなんでみんなの命を守ろう」



令和3年度
土砂災害防止に関する絵画部門
国土交通事務次官賞小学生の部
霧島市立天降川小学校 5年
野崎 健太さん
「暗くなる前に早めの避難」



令和3年度
土砂災害防止に関する絵画部門
国土交通事務次官賞中学生の部
姶良市立帖佐中学校 2年
厚地 紗英さん
「私たちの命と暮らしを守る」